



令和2年6月23日

No.17号

山形市立第四小学校
校長 日高 伸 哉

<児童数 204名>

TEL 623-6019

「玄関は“学校の顔”！」③

感性を研ぎ澄ましてみる・見る・観る ～琴線に触れるWB～

内玄関の左側にある第15代・佐藤輝夫校長先生寄贈の趣のある置き時計は、平成5年6月から、本校の教育活動を見守り、そして「とき」を刻んできました。幾多の卒業生を見送り現在に至ります。平成から令和へと「とき」を刻んできた置き時計を見ると、なんとも感慨深いものがあります。置き時計から、さらに左に目を移すと『ホワイトボード (White Board)』が飛び込んできます。

児童の皆さんは、この『ホワイトボード』に気づいていましたか。

毎朝、読んでいますか。

私は、赴任した4月1日から毎朝、『ホワイトボード』に書かれている言霊が、琴線に触れていました。よく「心が洗われる」とか、「心が揺り動かされた」というような表現がありますが、まさしくそうなのです。琴線に触れるのです。よくみる、見る、観る。心眼で視る。そして感じる…。その一端をご紹介します。

- 4 / 1 (水) ようこそ 第四小学校へ ○○先生、○○先生…… (新任者全員の名前)
本日よろしくお願いします。2階キャプテンルームへお入り下さい。
- 4 / 15 (水) 令和2年度スタート前日
前日は、当日よりも考える。
今日は、明日からを思って考える日。
- 5 / 22 (木) 小学校開校の日
日本初の小学校が、1869年京都府で開かれました。今とつながる昔。
- 5 / 26 (火) 人に何か教える時
相手のことをじっと見て、いっぱい知ろうとするんですね。
6年生、牛乳パックの開き方
1年生をよく見ながら教えていました。
- 5 / 28 (木) プールそうじが終わりました。
今年度は使うことがないけれど
「次のため」の準備なのです。
準備は「今すぐ」のためだけじゃないんですね。
- 5 / 29 (金) I've been waiting today, Cayra! (ケラ! 今日を心待ちしていましたよ!)
- 6 / 4 (木) 昨日、今年度1回目の委員会活動
「どんな学校にしていきたいか」
「どんないちょうっ子をめざすのか」
その「たましい」になる根っ子のところを 考えた 考えた
そして、また考える 考える

保護者の皆さまも、学校にお越しの際には是非ご覧下さい。

児童の皆さんには、今年からスタートした『ホワイトボード』の言霊で、元気な一日のスタートを切って欲しい。寿美先生、勇一先生! 毎日ご苦労様、感謝。(続く)